

沿革概要

平成18年	4月	旧蒲刈小学校と向小学校が統合し、蒲刈小学校として開校する。
	9月	第1回蒲刈合同運動会(蒲刈保育所・蒲刈小学校・蒲刈中学校)を開催する。
平成19年	4月	呉市教育委員会より、平成19年度・平成20年度呉市小中一貫教育研究指定校を委嘱される。
	11月	第1回蒲刈合同発表会(蒲刈小学校・蒲刈中学校)を開催する。
平成20年	4月	蒲刈小・中学校合同遠足を始める。
	9月	呉市小中一貫教育研究指定校として公開研究会を開催する。
平成21年	1月	小中一貫教育全国サミットで、実践を発表する。
平成22年	4月	1・2年が複式学級となる。
平成23年	4月	呉市教育委員会より、平成23年度・平成24年度呉市小中一貫教育研究指定校を委嘱される。
		1, 2年は複式学級が解消されるが、3・4年が複式学級となる。
	11月	「くらしの文集」学校賞を受賞する。
平成24年	1月	「学力向上のための実践交流会」において、実践を発表する。
	2月	Brien McMahon High School, 広島なぎさ学園と国際交流を始める。
平成24年	11月	呉市小中一貫教育研究指定校として公開研究会を開催する。
		「くらしの文集」学校賞を受賞する。
平成25年	11月	「くらしの文集」学校賞を受賞する。
平成26年	4月	全学年が複式学級となる。
	11月	「くらしの文集」学校賞を受賞する。
平成27年	4月	呉市教育委員会より、平成27年度・平成28年度呉市小中一貫教育研究指定校を委嘱される。
		1, 2年は単式学級, 3・4年, 5・6年が複式学級となる。
	12月	「くらしの文集」学校賞を受賞する。
平成28年	10月	呉市小中一貫教育研究指定校として公開研究会を開催する。
平成29年	3月	5・6年生が卒業公演として神楽を演じる。
平成29年	7・11年	県民の浜で神楽公演を行う。(演目は“塵倫”)
平成30年	3月	卒業公演を行う。(宮乃木神楽団, 琴庄神楽団と共演)
令和2年	4月	下蒲刈小学校と統合する。

『校歌』

作詞:平松 政彦 作曲:益田 遥



- 七国山の 雄々しさを
理想とあおぎ たゆみなく
真理を求め ひたすらに
共に伸びよう 蒲小健児
- たちばな薫る まなびやに
希望あふれて 元気よく
心を磨き すこやかに
共に伸びよう 蒲小健児
- 瀬戸内海の 潮風を
胸いっぱい すすんで
体を鍛え たくましく
共に伸びよう 蒲小健児

校章の由来

色の付いた4条の朝日の光,4枚の桜の花びら,4つの波頭が校区4地区(大浦・宮盛・田戸・向)を表している。「蒲刈」の文字と桜の花びらとで「小」をイメージしている。2回目の統合の時,将来1校になることを予想して考えられたという。

令和5年度 学校要覧



呉市立蒲刈小学校

〒737-0311 呉市蒲刈町向771

Tel 0823(68)0019

Fax 0823(70)9033

E-mail kams@kure-city.jp

URL <http://www.kure-city.jp/~kams/>

学校教育目標 (小中一貫教育目標)

未来を拓く児童の育成

〈ミッション〉 ふるさとを誇りに思い、愛し、いつかは役に立ちたいと思う
知徳体のバランスのとれた児童の育成

〈ビジョン〉 地域とともに輝く学校

めざす児童像

- か…考える子
- ま…真心のある子
- が…がんばる子
- り…りりしい子

めざす学校像

- 子供に力を付ける(学力・体力)学校
- いじめのない、友達と楽しさを共有できる学校
- 地域、保護者に信頼される学校

めざす教師像

- 子供に生きる力を付ける教師
- 他の教職員と協働し工夫して伸びる教師
- 目標達成に向けてやり抜く教師

学んだことを実際の社会や生活で生きて働かせ未知の状況にも対応できる児童

郷土を愛し、協働して貢献し、学んだことを人生や社会に生かそうとする児童

- 知識・技能の確実な定着
- ・スキルタイム、家庭学習、個別指導の充実
- ・読書活動の充実
- ・運動量を確保した体育科の授業づくりと外遊びの奨励
- ・自分の思いや考えを自己表現できる場を大切に授業
- 思考力・判断力・表現力の育成
- ・課題発見・解決学習による主体的・対話的で深い学びとなる授業改善
- ・子どもの問いを生かした学習課題づくり
- ・教科等固有の見方・考え方を生かした「考える授業づくり」
- ・振り返りの充実

- 自己肯定感の育成
- ・異校種・異学年交流の充実と認め合い
- 自己の生き方を考える力の育成
- ・あいさつ、返事、靴そろえ、5分前行動、掃除の徹底
- 「かまがり 5」
- ・あいさつ週間の設定とあいさつ名人認定
- ・「未来を拓く100の出会い」
- 協働的に関わる力の育成
- ・「ふるさと学習」の充実

教職員の意欲と能力を発揮できる教育環境



- 児童と向き合う時間の確保
- ・行事、日課表、業務内容の整理や見直し
- 長時間勤務の軽減
- ・業務の効率的・協働的な推進
- ・早期退校日の遂行



県の学校教育 「未来を創る人材の育成」
「呉市に学び、自分を磨き、未来を創る」

蒲刈中学校区研究主題

学びを活かし課題解決を図る児童生徒の育成 ～授業改善と地域の学びを通して～
《育成したい資質能力》

- 知識・理解 ○思考・判断・表現 ○自己の生き方を考える力 ○協働的に関わる力

伸ばす学力部会

- ア 授業改善による学力向上
- イ 自分の思いや考えを自己表現できる授業等

育む心部会

- ア 「ふるさと学習」の充実
- イ 自己肯定感を向上させる異校種・異学年交流の充実

週時程

時刻	活動内容		
8:10 ~ 8:25	読書タイム 学校朝会(火曜日)		
8:25 ~ 8:35	学級朝の会		
8:35 ~ 9:20	1校時		
9:25 ~ 10:10	2校時		
10:10 ~ 10:30	なかよしタイム		
10:30 ~ 11:15	3校時		
11:20 ~ 12:05	4校時	水曜日時程	
12:05 ~ 13:30	給食・休憩・ぴかぴかタイム	12:05 ~ 13:15	給食・休憩
13:30 ~ 13:45	チャレンジタイム	13:15 ~ 13:30	帰りの会
13:45 ~ 14:30	5校時	13:30 ~ 14:15	5校時
14:35 ~ 15:20	6校時	14:20 ~ 15:05	6校時
15:20 ~ 15:50	学級帰りの会・学力補充		

学年・児童数

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	オレンジ学級	合計
男子	0	3	1	3	2	4	2	15
女子	2	7	2	2	2	4	1	20
合計	2	10	3	5	4	8	3	35

教職員

職名	氏名	担当
校長	山本 智文	学校経営 いじめ防止委員会 学校評議委員会
教頭	的場 秀騎	学校運営 いじめ防止委員会 体罰・セクハラ相談窓口 学校評議委員会
(兼)事務長	西本 由紀	(蒲刈中)
教諭	末長 直子	1年担任 教務主任 保幼小連携 教育課程の編成推進
教諭	高原 みさ	2年担任 小中一貫教育推進コーディネーター 体罰・セクハラ相談窓口 生徒指導主事
教諭	越智しのぶ	3・4年担任 研究主任 図書館教育 キャリア教育担当
教諭	木下美和子	5・6年担任 児童会活動担当 植栽(緑化・栽培)活動担当
教諭	清水 克哉	オレンジ学級(自閉症・情緒)担任 特別支援教育コーディネーター
教諭	三良 志穂	(育児休業)
非常勤講師	猪尻 美香	3・4・5・6年 社会科,国語科等
養護教諭	二川 美佳	保健主事 体罰・セクハラ相談窓口 学校保健委員会
事務主任	富島 久美	学校事務 公文書管理 経理
(兼)学校主事	北内 静隆	(蒲刈中) 学校環境整備
A.L.T	Michael Bielak	外国語科・外国語活動
(兼)教諭	岡崎 佑哉	(蒲刈中) 理科
(兼)教諭	上田真梨子	(蒲刈中) 体育科
特別非常勤講師	千田 禅	図画工作科指導(全学年)
特別非常勤講師	増田 育世	書写指導(3・4・5・6学年)
(兼)学校司書	高 紗菜	学校図書室の環境整備, 読書推進